



凧を作ろう

凧を通じて日本社会を知る



ドーン・ウィルソン
Dawn Wilson
 オーク・ベイ高校
 (カナダ、ブリティッシュ・
 コロンビア州)

授業のねらい

遠州(静岡県)の大凧合戦を紹介しているビデオ *Fervor! Giant Kite Battle of Enshu* を見て、長男の役割、町同士の競争、大凧を作る技術などについて学ぶ。また、中国とエジプトに起源を持つ凧の歴史と、現在の日本での凧の楽しみ方について知る。日本で凧揚げが盛んであること、特に遠州では大凧合戦祭りが行われていることを知る。TPR法で凧の作り方の説明を受け、凧を作りながら日本語の表現を学ぶ。

学習項目

言語面

機能	表現	語彙
<ul style="list-style-type: none"> ❖物を借りる ❖命令を理解する 	<ul style="list-style-type: none"> ❖はさみをかしてください、のりをかりてもいいですか、はって、つけて、きって、はかって、とんで、まいて、むすんで 	<ul style="list-style-type: none"> ❖むすび、いと、かみ、のり、ぼう、たけ、まきじゃく、たこ、しっぽ

文化面

凧が中国とエジプトに起源を持つことや日本での凧の楽しみ方について知る
 日本での凧の人気と、静岡県に見られるように大凧合戦が各地で行われていることを知る
 日本の凧を通じて、日本の祭りや現代社会について知る

その他

凧を作って揚げる

LESSON PLAN

用意するもの

ビデオ *Fervor! Giant Kite Battle of Enshu*, NHK and
NHK International

凧の作り方(資料1*)

漢字・語彙表(資料2*)

凧の材料(細い棒状の竹またはバalsa材、糸、接着剤、はさみ、ナイフ、小型のこぎり、凧の「アシ」に使う木綿の切れ端、模型飛行機の紙、水彩用絵の具、はけ、測定テープ)

授業の進め方

レッスン1：ビデオ鑑賞

1. 導入(15分)

教師が凧とその歴史について話す。

2. ビデオ鑑賞(30分)

ビデオでは、3日間にわたって開催される浜松凧上げ祭りを紹介している。祭りに参加した100以上の町の中から、特に本郷町と天神町の二つに焦点をあてて、競い合う様子が描かれている。また、天神町チームのメンバーには凧作りの名人がいたり、本郷町チームの凧は、メンバーの1歳になる息子にささげられ、祭りの間、父親がその息子を肩ぐるまをして市中をパレードしたりするところも紹介している。

3. 話し合い(10分)

生徒たちにビデオの内容について話し合わせる。教師はビデオの内容について、長男の役割、町どうしの競争、巨大凧の高度な製作技術など、重要な点を指摘する。

4. 宿題の指示(5分)

宿題として自分たちが作る凧のデザインを考えてくよう指示する。

レッスン2：凧を作る

1. 凧の作り方の説明(20分)

語彙、表現を復習する(資料2)。凧が完成するまでのさまざまな過程の凧をあらかじめ作っておいて、それを使いながら作り方をTPR法を取り入れて日本語を交えて説明する。

2. 凧の制作(40分)

凧作りを始めさせる。できるだけ日本語を使うよう指示する。

レッスン3：凧を完成させる

1. 復習(10分)

凧作りの進捗状況を調べる一方、語彙、表現を復習する。

2. 凧の制作(50分)

生徒たちが凧を完成させる。

3. 評価

❖ 完成品をもとに評価する。このことは凧作りの作業が始まる前に生徒たちに伝えておく。10点満点として、次の評価基準に従う。

5点：期限内に凧を完成させること。遅れると、一日につき1点減点される。

2点：デザインがはっきりしていて、何らかの日本のモチーフ(漢字、日本の人物など)が含まれていること。

3点：作業中、日本語を使っていること。できるだけ日本語を使い、間違った使い方をすると(3点を限度に)減点される。

備考

レッスン1だけを独立させて行うこともできるが、凧作りをさせることができれば一番いい。

関連資料・関連ウェブサイト

Pictures for the Sky: Art Kites ゲーテ研究所

The Art of the Japanese Kite ウェザーヒル

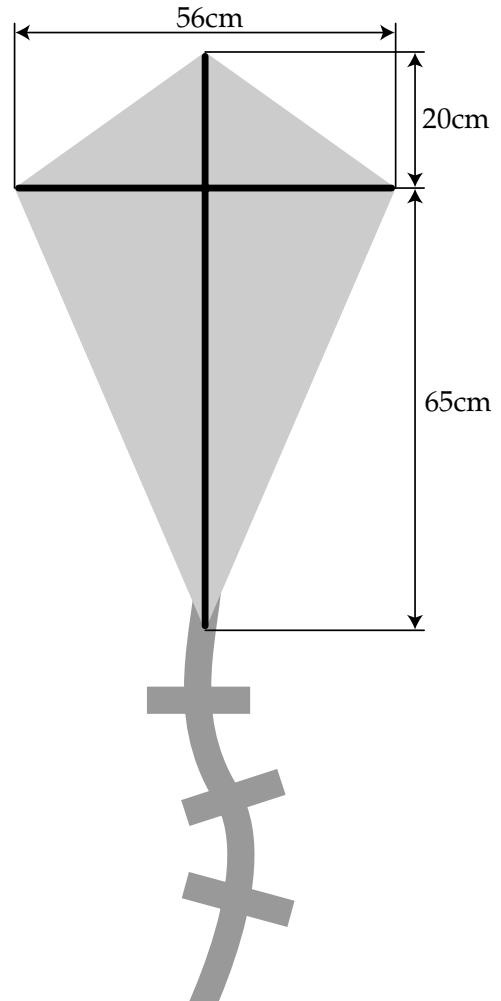
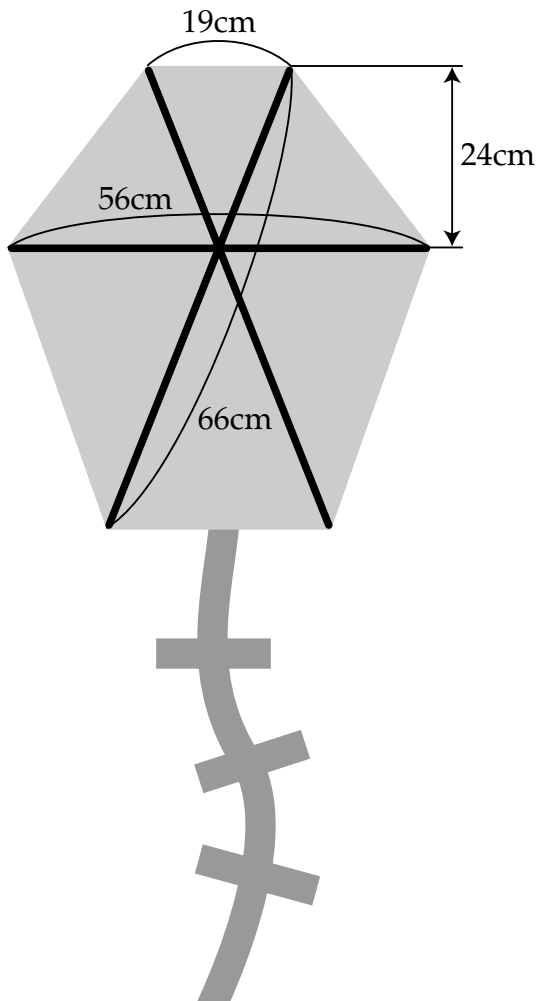
<http://www.tako.gr.jp> (日本凧の会)

選考委員会から

授業の最後を凧上げで締めくくるのは、生徒たちに達成感を与えるでしょう。しかし、評価方法については、10点のうちの7点が言語と関係がありません。配分は一考の余地があるでしょう。

凧の作り方

1. かたちをえらんで、えをかきます。
2. 竹の棒の長さを計ります。
3. 竹を切ります。
4. 棒でフレームをきちんと作ります。ひもとのりでしっかりと形を作ります。
5. 穴をフレームのはじめに開けます。
6. 糸をひとつひとつの穴に通して、フレームの回りに巻きつけます。
7. 紙でフレームより2 cm大きい形を作ります。
8. 紙をフレームにつけます。紙を内側に折ります。そしてのりで張ります。
9. 凧に色をぬります。
10. しっぽをつけます。
11. 揚げます。



漢字・語彙表

漢字表

切る	きる	きって	to cut
揚げる	あげる	あげて	to fly
計る	はかる	はかって	to measure
付ける	つける	つけて	to attach
巻く	まく	まいて	to wind, wrap
張る	はる	はって	to glue, adhere

語彙表

結び	むすび	knot
糸	いと	string
紙	かみ	paper
糊	のり	glue
棒	ぼう	stick, pole
竹	たけ	bamboo
巻尺	まきじゃく	measuring tape
凧	たこ	kite
尻尾	しっぽ	tail

生徒の作品

